
今日の方

2025年12月29日 ～ 2026年1月4日

翻訳 ハンコック 真由美

編集 野口 恵美子

この冊子の聖句は新改訳聖書第三版を使用しています
※翻訳・編集以外でも協力して下さっている兄弟姉妹がいます

御茶の水キリストの教会

12月29日(月)

年を取ったと感じますか

聖書朗読 伝道者の書 12:1～14

私の目は悲しみのためにかすみ、私のからだは影のようだ。

ヨブ 17:7

私は100歳まで生きるつもりでいました。でも、インフルエンザや悪い風邪を引くと、その歳まで生きられるか心配ではありました。ある日、心臓発作が起きました。外科医は緊急手術が必要だと言い、「奥様への遺書は作成してありますか」と聞くのです。「少なくとも3ヶ月は仕事を休まなければならないですね」と言い、「早く神様と和解してください」と付け加えました。100歳まで生きるつもりが、その半分までしか生きられないような状況になりました。しかし、その後も私は生き続けています。

自分が何歳まで生きるかは誰にも分かりません。『あなたがたには、あすのことはわからないのです。あなたがたのいのちは、いったいどのようなものですか。あなたがたは、しばらくの間現れて、それから消えてしまう霧にすぎません。』（ヤコブ 4:14）誰にも分らないのです。

ヨブ記の最後の章では、全ての災難が去った後、神様はヨブにもう140年のいのちを与えたことが書かれています。ヨブはどれくらい生きるかは分かっていませんでした。あなたが今日もし自分が歳を取ったと感じるなら、あなたの救いを思い出してください！今日がいつもと変わらない日であっても、希望と自信と喜びを持って生きてください。今日があなたの最後の日であるかのように。

讃美歌 280 わが身なのぞみは

祈り 主をほめたたえます。あなたがくださったこれまでの日々をありがとうございます。あなたが私に望んでおられるように、今日生きることができますように。あなたが全てをコントロールしてくださっているのですから、将来について心配しないで生きることができますように。イエス様のお名前によって。アーメン。

ワシントン州 カーkland / ジョージV・モーテンセン

12月30日（火）

偉大な方のご臨在のもとで

聖書朗読 イザヤ書 6章

私は、「だれを遣わそう。だれが、われわれのために行くだろう」と言っておられる主の声を聞いたので、言った。「ここに、私がおります。私を遣わしてください。」

イザヤ 6：8

有名人に会ったことがありますか。人気があって有名なセレブと思いがけず同じ空間にいることになったとします。あなたはどんな行動をとるでしょうか。近くに行きますか。握手をしますか。一緒に写真を撮りますか。もし写真を一緒に撮ったなら、すぐにSNSにあげますか。その写真のタイトルは何と書きますか。

イザヤは信じられない場面を描写しました。イザヤ書6章の中で、イザヤは万軍の主の御前に自分がいることを悟ります。そして圧倒されます。痛々しいほど自分に価値のないことに気づきます。しかし、神様が、神様の代わりに行ってくれる人がいないかと呼びかけると、イザヤは躊躇せず『ここに、私がおります。私を遣わしてください』と言います。

幸い私たちは誰もが、神様の恵みに心動かされ、赦され、神様からの使命を受けたことがあると思います。それを私たちは周りの人とオープンに分かち合っていますか。神様の救いの恵みによって変えられた人生を周りの人に見せていますか。世界は私たちを通して神様の偉大さの証を見る必要があります。

イザヤが神様に応えたように私たちも新たな勇気と熱心さをもって周りの方々に神様のことを伝えましょう。そして、人々が神様のすばらしさを受け入れことが出来ますように。

讃美歌第二編 呼ばれています

祈り 主よ。あなたは全てにまさって聖く高い存在です。私を招いてくださり、清めてくださり、遣わして下さってありがとうございます。あなたのご栄光が現わされるように私の人生を使ってください。イエス様のお名前によって。アーメン。

アーカンソー州 サーシー / ジョーデイビッド・キース

12月31日（水）

困難な時にもへっちゃら

聖書朗読 イザヤ書 8：11～17

この民の恐れるものを恐れるな。おののくな。

イザヤ 8：12

ミャンマー（旧ビルマ）の首都ヤンゴンでアメリカ海外放送のラジオをつけると「ドルの価値が絶望的になる…最悪の事態に備えなさい」と解説者が話していました。ドイツのテレビ放送に切り替えたら、「気候変動はもしかしたら最悪の状態になる…海水は上昇し…」と科学者が警告していました。

シリアでは内戦によるさらなる犠牲者の報告がなされ、イラクでは宗教上の衝突が続きます。放送では「大惨事だ!」「破滅だ!」と繰り返していました。

その後、私は永遠の神のみことばにチャンネルを切り替えました。

神様は未来の主であられ、世界とご自分の民に心を配ってくださいます。ですから、今日、私はあなたと一緒に立ち上がり、イザヤ書8章で述べられているみことばを宣言します。そして、そのみことばは、あらゆる困難な時期に私たちに響き渡ることでしょう。

『万軍の主、この方を、聖なる方とし、この方を、あなたがたの恐れ、この方を、あなたがたのおののきとせよ。…この民の恐れるものを恐れるな。おののくな。…私は主を待つ。…私はこの方に、望みをかける。』

この世が揺らぐことがあっても、神様は揺らぎません。

讃美歌 298 やすかれ、わがころよ

祈り 困難な時に私に自信を与えてください、親愛なる主よ。信仰をあなたに置き、あなたは、イスラエルの民との約束を守られたように、私たちとの約束も守ってくださるお方だと忘れないように助けてください。イエス様を通して感謝いたします。アーメン。



オーストリア共和国 ザルツブルグ / ウイリアムE・マクドナ

1月1日（木）

まっすぐな道

聖書朗読 イザヤ書 40：1～5

赦しなさい。そうすれば、自分も赦されます。与えなさい。そうすれば、自分も与えられます。人々は量りをよくして、押しつけ、揺すり入れ、あふれるまでにして、ふところに入れてくれるでしょう。
ルカ 6：37～38より

自分が間違っていたことがわかった時、どうしますか。間違ったことを言ってしまったり、やってしまったり、赦してもらわなければならない時、どうしますか。

そういう時、私は過ちを正す恵みと、清い心を作る憐れみと、神の赦しから来る安らぎを求めます。私は道をまっすぐにしたいのです。神様に近づくために。赦しを心から望んでいます。

しかし、真実はこうです。神様の赦しを受け入れることは、すなわち私が他の人たちを赦すということなのです。苦々しい思いを抱いていたり、恵みを出し惜しみしたりすることは、道をデコボコにし、谷を深くするということです。

今日こそ救いの日です。そして、赦しの日です。イエス様は私たちに和解の使命を委託してくださったのです。（ヨハネ 20:23）その信頼に応えるかどうかは、私たちにかかっています。結果はどうなるのでしょうか。あふれるばかりの恵みを受けます。人々は量りをよくして、押しつけ、揺すり入れ、あふれるまでにして、ふところに入れてくれるでしょう。

聖歌 292 きょうまでまもられ

祈り 恵み深い神様、偽りや復讐が私のうちに潜んでいるときがあります。でも、あなたの変わらぬ恵みがそれらを捨てるようにと教えてください。正義と親切と赦しの道を歩めるようにお導きください。イエス様のお名前によって。アーメン。



アイダホ州 ボイジ / マイク・サンダース

1月2日（金）

人生が困難に思える時

聖書朗読 イザヤ書 41：5～10

神は、どのような苦しみのおきにも、私たちを慰めてくださいます。こうして、私たちも、自分自身が神から受ける慰めによって、どのような苦しみの中にいる人をも慰めることができるのです。
コリントⅡ 1：4

もしかして、あなたは最近愛する人を亡くしたかもしれません。誰もが愛する人の死を経験します。その悲しみに打ちひしがれることもあります。ありがたいことに、『すべての慰めの神』が救いに来てくださいます。

イエス様が親しい友人のラザロに「出て来なさい」と命じられる前に、イエス様はラザロの家族と共に泣き、慰め、『わたしは、よみがえりです。いのちです。わたしを信じる者は、死んでも生きるのです。』と約束してくださいました。（ヨハネ 11：25）

イザヤはヒゼキヤ王にイスラエルの終焉が差し迫っていることを明らかにし（イザヤ 39：6）まもなく、それが実際に起こりました。しかし、神様は、彼らを強め、助け、神様の『義の右の手』で守ると保証してくださいました。そして、実際、その通りにしてくださいました。

神様に慰められたことがありますか。その慰めは祝福です。その経験を誰かと分かち合ってください。誰かを亡くした時に慰められた経験、あなたの世界がどうしようもない状態から正常に戻った喜びなどを話すことは、他の誰かにとって心の癒しへと導くことになるかもしれません。

讃美歌 529 ああうれし、わが身も

祈り 天の父よ。悲しんでいる人のお世話をする時、私たちをあなたの慰めと保証の器として用いてください。人生が困難に思える時、あなたは私たちを慰めてくださいますから、感謝いたします。イエス様のお名前によって。アーメン。

ルイジアナ州 ウェスト・モンロー / ダニエルC・ジョンソン

1月3日（土）

あなたはイエス様を知っていますか

聖書朗読 イザヤ書 49:22～25

この方はもともと世におられ、世はこの方によって造られたのに、世はこの方を知らなかった。
ヨハネ 1：10

イエス様が二千年前、埃っぽい道を歩かれていた頃から、時代はあまり変わっていません。イエス様の奇跡、深い思いやり、権威を認めた人はたくさんいました。しかし、イエス様が神様の愛するひとり子であられるという真実を知っていたのは僅かでした。

多くの人が、失われた者を捜して救うというイエス様の真の使命を見誤っていました。今日でもいまだに、人々はイエス様と取引しようと試みます。「イエス様が今の大変な時に助けてくれたら、教会に行って生き方を変えます」と。しかし、イエス様を知ることとは、イエス様が何か自分がしてほしいことをして下さったから信じるということではなく、イエス様が私たちの救い主であるということを知ることなのです。

イエス様は、私たちと親密で個人的な関係を望んでおられます。イエス様を知ることとは、あなたを決して見捨てない方を見つけることです。（イザヤ49：15）あなたの全てを知り尽くし、それでもあなたを愛するという方と一緒に歩むということです。（ルカ19:1～10）毎日、あなたに恵みを注ぎ続ける方を信頼するということです。（詩篇23：6）

この方がイエス様です。救い主であり、私たちの親しい友です。ただ尊敬に値する方というだけでなく、私たちが知り、従うべき唯一の方なのです。今日、益々イエス様に近づいていこうではありませんか。

讃美歌 324 主イエスは すくいを

祈り 親愛なる神様。私たちにとって救い主であり、贖い主であり、友だちである、あなたの御子を送ってくださってありがとうございます。日々イエス様をもっともっと知ることができますように。イエス様のお名前によって。アーメン。

テネシー州 モリソン / ボブ・セントラキオ

1月4日（日）

朝ごとに新しい

聖書朗読 哀歌 3：19～33

私たちが滅び失せなかったのは、主の恵みによる。主のあわれみは尽きないからだ。それは朝ごとに新しい。「あなたの真実は力強い。
哀 3:22～23

哀歌は悲しい本ではありますが、聖書の中で一番希望に満ちた約束を見つけることのできる本です。イスラエルの最も暗黒の時代にあっても、神様の愛は変わりませんでした。神様の恵みは朝ごとに新しくされます。それは、文学的に誇張された言い回しではなく、永遠の真実なのです。

私たちの失敗、欠陥、忘れやすい傾向にもかかわらず、神様のご性質は変わることがありません。神様の愛ゆえに、『私たちは、神の中に生き、動き、また存在しています。』（使徒17:28）神様はご契約を裏切りません。ご自分で民を助け守るというご契約です。そうしてくださるのは、私たちがそれに値するからではなく、神様が約束を守る誠実なお方だからです。

哀歌はエルサレム崩壊の後に書かれたましたが、恵みによってイスラエルの残りの者が守られるという希望を指し示しています。今日、私たちこそ、その残された者であり、それが恵みによって支えられている教会なのです。

哀歌を読んで、敗北を感じますか、それとも恥を感じますか。絶望しないで下さい。これまで神様の愛が尽きてしまう事はありませんでした。神様の愛は今朝も新鮮なままです。神様の恵みは今も十分にあります。

讃美歌 23 くるあさごとに

祈り 主よ。あなたの尽きないあわれみを感謝いたします。あなたの揺るぎなさを拠り所として、あなたの恵みの内にあるという自信と希望を持って、毎朝その日を始めることができますように。イエス様のお名前によって祈ります。アーメン。



フロリダ州 デベンポート / マーク R・ガイ